

事前準備

セキュリティルーター経由で「v6プラス」を利用するには、以下の準備が必要となります。

「IPv6接続オプション」へのお申込み

<https://csoption.nifty.com/ipv6service/option/>

※ホームゲートウェイをすでにお持ちのお客様は、ホームゲートウェイ経由で「v6プラス」が利用可能のため上記の準備は不要です。

※「IPv6接続オプション」へお申し込みしても、利用までは時間がかかる場合がございます。

※事前にサービス提供条件をご確認ください。

<https://csoption.nifty.com/ipv6service/v6plus/#v6-service>

初期設定では、「v6プラス」のファームは適用されておられません。その後のファーム更新時に自動でファームが適用され、「v6プラス」の利用が可能となります。

※「v6プラス」が適用されるファーム番号は「1.10.0.750」となります。

すでにセキュリティルーターをPPPoE接続しているお客様についてはこの後に記載の変更手順にしたがい、設定の変更を行ってください。

v6プラスへの設定変更 (iOS)

アプリを起動し、以下の手順で設定を変更してください。



① 「詳細」をタップしてください



② 「設定」をタップしてください。



③ 「ネットワーク」をタップしてください

v6プラスへの設定変更 (iOS)



④WAN設定をタップしてください。



⑤プロトコルをタップしてください。



⑥自動 (DHCP) を選択してください。



⑦設定を保存すれば、自動で「v6プラス」でのIPoE接続が可能となります。

v6プラスへの設定変更 (iOS)



- ⑧ 「v6プラス」環境で正常に動作し始めると、プロトコルの表記が「Auto (v6+)」に変わります。
※設定変更から動作開始まで数分程度かかる場合があります。

v6プラスへの設定変更 (Android)

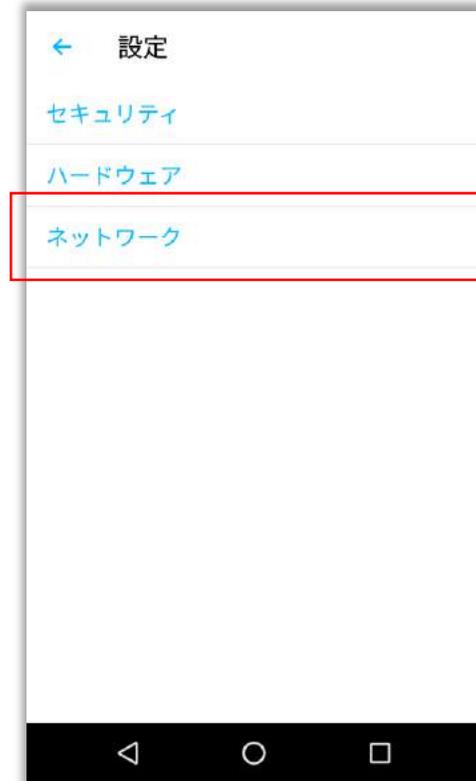
アプリを起動し、以下の手順で設定を変更してください。



① 「詳細」をタップしてください



② 「設定」をタップしてください。



③ 「ネットワーク」をタップしてください



④ 右上のアイコンをタップしてください

v6プラスへの設定変更 (Android)



⑤現在設定している「PPPoE」の
プロトコルの項目をタップしてください。



⑥自動 (DHCP) を選択してください。



⑦設定を保存すれば、自動で「v6プラス」での
IPoE接続が可能となります。

v6プラスへの設定変更 (Android)



- ⑧ 「v6プラス」環境で正常に動作し始めると、
プロトコルの表記が「自動 (v6+)」に変わります。
※設定変更から動作開始まで数分程度かかる場合があります。

v6プラスからPPPoE接続に戻す場合

一度「v6プラス」の環境で動作し始めると、設定がロックされ、アプリから別の接続設定に変更することができなくなります。

「v6プラス」利用開始後に、何らかの理由でPPPoE接続に戻したい場合、一度WANからLANケーブルを外してください。

LANケーブルを外した状態であれば、別の接続設定に変更することが可能です。

設定変更後、セキュリティルータの電源を抜き、再度電源を接続してからLANケーブルを再接続してください。